

グーリングジャパン 株式会社

展示コンセプト

難削材、高硬度加工ドリル、エンドミル
多様な加工に適したエンドミル RF100-Diver 高付加価値を得られる工具を紹介致します。

メイン商品の特徴

商品紹介ページへ

<http://www.fuchimoto.co.jp/recommend/detail?id=137>

・RF100-Diver

1. 高角度傾斜加工・穴加工に適応した溝形状： 切りくずを円滑に排出する溝形状により傾斜角度 45° の加工や 2D までの穴加工が可能。これにより工具の集約や加工時間の短縮が可能である。
2. 高硬度コーティング： オリジナルコーティングのシグナムコートを採用。
HV5,500 と高硬度である為、HV3,000 の硬度を 1000℃ 以上の高温下でも維持することができる。
3. 不等リード： びびり振動の抑制に効果。

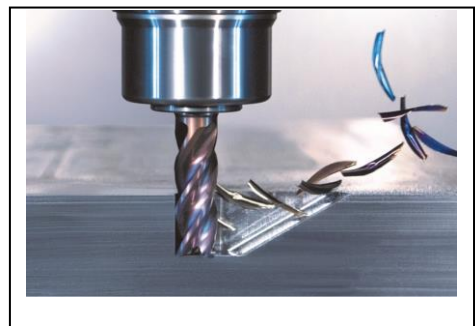
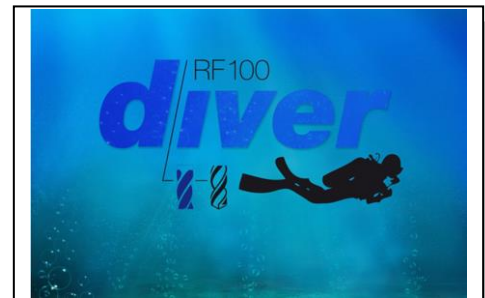
・RT100HF

- ・ 強靱な刃型形状での設計
- ・ 極高硬度なシグナムコートの採用

課題解決事例

Diver シリーズは、これまでにはなかったツール径を設定している。この理由は、2D までの穴あけが可能な仕様であることからリーマの下穴としても活用できること、キー溝加工を DIVER エンドミル 1 本で粗加工、仕上げ加工が行えるためである。1 本の工具で粗加工、仕上げ加工はもちろん、傾斜加工、ドリリング、スロット加工が行える。このため今まで複数の工具を準備する必要があった加工を DIVER 一本で加工することが可能である。

例を挙げると、側面や溝加工においてこれまでは粗加工用と仕上げ加工用のエンドミルを用意する必要があったが、これらの加工を Diver のみで行うことが可能となった。また、ワーク表面が曲面や傾斜面形状への下穴加工においても、従来は位置度の問題からエンドミルにて座繰り加工後、ドリルにて下穴加工の 2 つの手順を踏む必要があったが、本シリーズでは複数の加工を同時に行える仕様であるため、座繰り加工を省くことも可能と汎用性が高まり用途を限定しない使い方ができるようになった。



メーカーHP

<http://www.guhring.co.jp/index.html>